



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 東大

上場会社名 フジ住宅株式会社

コード番号 8860 URL <http://www.fuji-jutaku.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮脇 宣綱

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 石本 賢一

TEL 072-437-4071

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	16,626	16.7	1,117	59.3	1,115	53.5	656	100.5
23年3月期第1四半期	14,243	24.1	701	8.0	726	13.4	327	△14.0

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 644百万円 (45.7%) 23年3月期第1四半期 442百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年3月期第1四半期	18	57	—	—
23年3月期第1四半期	10	23	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	59,834		18,259		30.4	
23年3月期	62,314		18,004		28.8	

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 18,216百万円 23年3月期 17,961百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
23年3月期	—	7.00	—	11.00	18.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	9.00	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	28,766	5.3	1,538	14.4	1,473	7.6	854	27.1	24.16
通期	67,000	12.0	4,150	13.8	4,000	8.7	2,320	14.4	65.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】P. 3「2. サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】P. 3「2. サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	36,849,912 株	23年3月期	36,849,912 株
24年3月期1Q	1,498,187 株	23年3月期	1,498,187 株
24年3月期1Q	35,351,725 株	23年3月期1Q	31,998,714 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点におきまして、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであります。実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、四半期決算短信【添付資料】P. 3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載いたしております。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(6) 重要な後発事象 .....	9
4. 補足情報 .....	10
(1) 経営管理上重要な指標 .....	10
(2) 販売及び契約の状況 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の発生により回復基調にあった景気が大きな打撃を受け、景気の先行き不透明な状況で推移いたしました。

不動産業界におきましては、大震災の発生直後の混乱は落ち着き、一般的に通常の市場に戻ってきています。景気動向は厳しい状況が続き、一部で消費の落ち込みが見られるものの、住宅需要は根強く、低価格帯の物件は堅調に推移しております。

当社グループ（当社及び連結子会社）におきましては、間接的な被害も含めほとんど震災の影響はなく、一次取得者を対象とした低価格帯の物件を中心に予想以上に受注契約が進みました。売上高につきましても震災の発生直後、一時的に設備機器の調達で一部に混乱は生じたものの影響は軽微であり、設備機器や資材の調達は現在正常化しているため、前連結会計年度末に過去最大を記録した受注契約の顧客への引渡しは順調に進んでおります。その結果、当第1四半期連結累計期間におきましては、受注契約高・連結売上高及び連結経常利益は期初の業績予想並びに前年同期の業績を上回る結果となりました。

なお、前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間の実績は以下のとおりであります。

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増加額
販売契約高（百万円）	14,223	16,864	2,640
売上高（百万円）	14,243	16,626	2,383
営業利益（百万円）	701	1,117	415
経常利益（百万円）	726	1,115	389
四半期純利益（百万円）	327	656	329

セグメントの業績は、次のとおりであります。

分譲住宅セグメントにおいては、顧客の住宅間取りや設備仕様に対する様々なニーズに対応した自由設計住宅の販売が引き続き好調に推移し、当セグメントの売上高は6,323百万円（前年同期比14.6%増）となり、セグメント利益はリーマン・ショック後に仕入れた利益率の高い物件引渡しを反映して736百万円（前年同期比235.0%増）と大幅な増加となりました。

住宅流通セグメントにおいては、フジホームバンク大阪店の仕入・販売エリアの拡大やおうち館和泉店、フジホームバンク西宮店の開店等により、順調に業績を伸ばさせることができました。以上の結果、当セグメントの売上高は6,257百万円（前年同期比21.0%増）となりましたが、中古住宅の低価格化による粗利益額の低下や当第1四半期連結累計期間のフジホームバンクおうち館泉佐野店及びフジホームバンク西宮店の開店費用を含む営業費用の増加により、セグメント利益は222百万円（前年同期比41.0%減）となりました。

土地有効活用セグメントにおいては、「フジパレスシニア」（低賃料タイプ高齢者専用賃貸住宅）の受注が、前連結会計年度に引き続き好調に推移し、当セグメントの受注高は2,991百万円（前年同期比103.3%増）と大幅な増加となりました。売上高は2,054百万円（前年同期比15.6%増）となりましたが、比較的利益率の低い個人投資家向け一棟売賃貸マンションの引渡しが増加し、利益率が低下したことから、セグメント利益は281百万円（前年同期比3.5%減）となりました。

賃貸及び管理セグメントにおいては、主として土地有効活用事業にリンクした賃貸物件及び管理物件の取扱い件数が増加しました。稼働率の向上に注力したことにより稼働率は前年同期に比べ順調に改善いたしました。以上の結果、当セグメントの売上高は1,898百万円（前年同期比7.8%増）となり、セグメント利益は68百万円（前年同期はセグメント損失1百万円）となりました。

注文住宅セグメントにおいては、前連結会計年度より当該事業に本格的に参入したことにより、売上高92百万円（前年同期比470.4%増）を計上しましたが、営業人員の採用を加速させたため、セグメント利益は1百万円（前年同期比72.4%減）に留まりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は16,626百万円（前年同期比16.7%増）となり、営業利益は1,117百万円（前年同期比59.3%増）、経常利益1,115百万円（前年同期比53.5%増）、四半期純利益656百万円（前年同期比100.5%増）となりました。

### ※第1四半期における損益の特徴

不動産業界におきましては、一般に、マンション・住宅等の引渡し(売上計上)時期は第4四半期、特に3月に集中する傾向があります。当社グループは、不動産販売事業における戸建住宅を中心とした引渡し時期の平準化に努めており、平成24年3月期におきましては、当第1四半期連結累計期間実績の年間売上予想に対する実績進捗率は24.8%となり、年間売上のほぼ4分の1に相当する売上実績となりました。

なお、通期予想に対する当第1四半期連結累計期間の実績は以下のとおりであります。

	通期予想	当第1四半期 連結累計期間	進捗率
売上高 (百万円)	67,000	16,626	24.8%
営業利益 (百万円)	4,150	1,117	26.9%
経常利益 (百万円)	4,000	1,115	27.9%
当期純利益 (百万円)	2,320	656	28.3%

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は59,834百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,480百万円減少しました。

流動資産は52,543百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,565百万円の減少となりました。これは主として、現金及び預金の減少額2,714百万円及びたな卸資産の増加額476百万円を反映したものであります。固定資産は7,290百万円となり、前連結会計年度末に比べ85百万円増加しました。これは主として、有形固定資産の増加額98百万円を反映したものであります。

流動負債は16,546百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,350百万円の減少となりました。これは主として、短期借入金の減少額1,306百万円及び未払法人税等の減少額869百万円を反映したものであります。固定負債は25,027百万円となり、前連結会計年度末に比べ384百万円の減少となりました。これは主として、社債の減少額100百万円及び長期借入金の減少額282百万円を反映したものであります。

純資産は18,259百万円となり、前連結会計年度末に比べ255百万円の増加となりました。これは、配当金の支払による減少額388百万円、その他有価証券評価差額金の減少額11百万円及び四半期純利益の計上による増加額656百万円を反映したものであります。自己資本比率は、前連結会計年度末の28.8%から30.4%と上昇する結果となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の連結業績は概ね予想通りに推移しており、平成23年5月6日に公表いたしました平成24年3月期の第2四半期連結業績予想及び通期連結業績予想は変更しておりません。なお、今後の見通しにつきましては引続き検討を行い、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

四半期連結会計期間末における通常の販売目的で保有するたな卸資産の簿価切下げに関し、収益性の低下が明らかなものについてのみを正味売却可能価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,170,264	5,455,493
完成工事未収入金	302,394	206,722
販売用不動産	12,283,571	13,048,079
仕掛販売用不動産	8,190,074	9,299,988
開発用不動産	24,655,397	23,221,871
未成工事支出金	39,918	73,996
貯蔵品	29,002	30,975
繰延税金資産	747,565	578,906
その他	729,709	669,107
貸倒引当金	△38,903	△41,760
流動資産合計	55,108,994	52,543,381
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,513,013	2,566,873
機械装置及び運搬具（純額）	1,424	2,493
工具、器具及び備品（純額）	90,870	114,716
土地	3,583,484	3,583,484
リース資産（純額）	25,892	23,974
建設仮勘定	29,302	50,720
有形固定資産合計	6,243,987	6,342,264
無形固定資産	9,170	8,452
投資その他の資産		
投資有価証券	431,928	419,848
長期貸付金	127,115	124,327
繰延税金資産	8,101	8,573
その他	396,267	398,517
貸倒引当金	△11,102	△11,052
投資その他の資産合計	952,309	940,213
固定資産合計	7,205,467	7,290,929
資産合計	62,314,462	59,834,311

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	2,063,357	2,192,107
短期借入金	10,051,150	8,744,500
1年内償還予定の社債	720,000	720,000
リース債務	8,053	8,053
未払法人税等	1,173,030	303,628
前受金	2,678,405	2,683,508
賞与引当金	160,100	55,830
その他	2,043,389	1,839,056
流動負債合計	18,897,487	16,546,683
固定負債		
社債	2,220,000	2,120,000
長期借入金	22,911,450	22,628,500
リース債務	19,133	17,119
再評価に係る繰延税金負債	91,323	91,323
その他	170,950	170,950
固定負債合計	25,412,856	25,027,893
負債合計	44,310,344	41,574,576
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,872,064	4,872,064
資本剰余金	5,451,466	5,451,466
利益剰余金	8,177,515	8,445,130
自己株式	△450,200	△450,200
株主資本合計	18,050,845	18,318,460
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△177,225	△189,224
土地再評価差額金	87,673	87,673
その他の包括利益累計額合計	△89,552	△101,551
新株予約権	42,825	42,825
純資産合計	18,004,118	18,259,734
負債純資産合計	62,314,462	59,834,311

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	14,243,529	16,626,864
売上原価	11,831,043	13,526,356
売上総利益	2,412,486	3,100,507
販売費及び一般管理費		
販売手数料	178,615	255,098
広告宣伝費	333,080	371,116
販売促進費	20,933	26,651
給料及び賞与	530,171	583,217
貸倒引当金繰入額	4,925	6,615
賞与引当金繰入額	31,514	32,216
事業税	11,100	12,500
消費税等	54,467	62,258
減価償却費	21,282	19,506
賃借料	60,344	81,484
その他	464,175	532,079
販売費及び一般管理費合計	1,710,610	1,982,744
営業利益	701,875	1,117,762
営業外収益		
受取利息	785	710
受取配当金	10,482	10,959
受取手数料	73,384	41,151
違約金収入	8,115	7,769
その他	5,727	11,425
営業外収益合計	98,496	72,016
営業外費用		
支払利息	62,778	71,332
その他	10,975	2,794
営業外費用合計	73,754	74,126
経常利益	726,617	1,115,652
特別利益		
貸倒引当金戻入額	4,285	—
特別利益合計	4,285	—
特別損失		
固定資産除却損	5,557	100
減損損失	1,917	—
投資有価証券評価損	169,763	—
特別損失合計	177,239	100
税金等調整前四半期純利益	553,664	1,115,551
法人税、住民税及び事業税	280,300	290,800
法人税等調整額	△54,050	168,267
法人税等合計	226,249	459,067
少数株主損益調整前四半期純利益	327,414	656,483
少数株主利益	—	—
四半期純利益	327,414	656,483

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	327,414	656,483
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	114,797	△11,998
その他の包括利益合計	114,797	△11,998
四半期包括利益	442,211	644,485
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	442,211	644,485
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

[セグメント情報]

I 前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日至平成22年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	分譲住宅	住宅流通	土地有効活用	賃貸及び管理	注文住宅	
売上高						
外部顧客への売上高	5,519,347	5,170,741	1,776,574	1,760,652	16,213	14,243,529
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,519,347	5,170,741	1,776,574	1,760,652	16,213	14,243,529
セグメント利益又はセグメント損失(△)	219,802	377,321	291,287	△1,703	4,724	891,433

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	891,433
セグメント間取引消去	14,000
全社費用(注)	△203,557
四半期連結損益計算書の営業利益	701,875

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	分譲住宅	住宅流通	土地有効活用	賃貸及び管理	注文住宅	
売上高						
外部顧客への売上高	6,323,669	6,257,601	2,054,265	1,898,838	92,489	16,626,864
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,323,669	6,257,601	2,054,265	1,898,838	92,489	16,626,864
セグメント利益	736,332	222,553	281,002	68,339	1,301	1,309,530

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	1,309,530
セグメント間取引消去	14,600
全社費用（注）	△206,367
四半期連結損益計算書の営業利益	1,117,762

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

（6）重要な後発事象  
該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

##### (1) 経営管理上重要な指標

当社グループは、経営体質の安定化のための不動産の在庫量をコントロールする3つの指標値を目標設定いたしました。当第1四半期連結会計期間末の実績（通期予想）は以下のとおりとなりました。

在庫量の指標	目標倍率	平成23年3月期実績	当第1四半期実績
たな卸不動産/不動産売上高（注）1	1倍以下	0.96倍	0.85倍 ※
有利子負債/たな卸不動産（注）2	0.8倍以下	0.79倍	0.75倍
たな卸不動産/純資産（注）3	2倍以下	2.51倍	2.50倍

※通期業績予想に基づく数値であります。

（注）1. 売上高に対する在庫の量をコントロールする指標：たな卸不動産/不動産売上高

2. 在庫に対する有利子負債の額をコントロールする指標：有利子負債/たな卸不動産

3. 純資産額に対する在庫の金額をコントロールする指標：たな卸不動産/純資産

##### (2) 販売及び契約の状況

###### ① セグメント別連結売上高

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 （自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）		当第1四半期連結累計期間 （自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）	
	数量	金額（千円）	数量	金額（千円）
分譲住宅				
自由設計住宅	164戸	5,519,347	183戸	6,302,949
土地販売	—m <sup>2</sup>	—	491m <sup>2</sup>	20,719
計	164戸 —m <sup>2</sup>	5,519,347	183戸 491m <sup>2</sup>	6,323,669
住宅流通				
中古住宅	251戸	4,049,313	343戸	5,310,461
建売住宅	42戸	1,118,499	35戸	891,646
土地販売等	—m <sup>2</sup>	2,928	627m <sup>2</sup>	55,493
計	293戸 —m <sup>2</sup>	5,170,741	378戸 627m <sup>2</sup>	6,257,601
土地有効活用				
賃貸住宅等建築請負	—	1,382,558	—	1,296,739
個人投資家向け一棟売賃貸マンション	—	394,015	—	757,526
計	—	1,776,574	—	2,054,265
賃貸及び管理	—	1,760,652	—	1,898,838
注文住宅	—	16,213	—	92,489
合計	457戸 —m <sup>2</sup>	14,243,529	561戸 1,117m <sup>2</sup>	16,626,864

（注）1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 住宅流通事業セグメントの「土地販売等」は、土地販売及び仲介手数料収入であります。

② セグメント別販売契約実績

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)				当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)			
	期中契約高		期末契約残高		期中契約高		期末契約残高	
	数量	金額(千円)	数量	金額(千円)	数量	金額(千円)	数量	金額(千円)
分譲住宅								
自由設計住宅	269戸	7,708,464	560戸	16,428,557	192戸	6,615,512	659戸	21,245,617
土地販売	320㎡	69,082	320㎡	69,082	491㎡	20,719	107㎡	12,824
計	269戸 320㎡	7,777,546	560戸 320㎡	16,497,639	192戸 491㎡	6,636,232	659戸 107㎡	21,258,441
住宅流通								
中古住宅	237戸	3,793,665	108戸	1,676,111	382戸	5,974,914	165戸	2,634,232
建売住宅	41戸	1,039,587	38戸	971,018	41戸	1,046,761	44戸	1,156,937
土地販売等	593㎡	24,228	593㎡	21,300	862㎡	48,713	675㎡	30,300
計	278戸 593㎡	4,857,481	146戸 593㎡	2,668,429	423戸 862㎡	7,070,389	209戸 675㎡	3,821,470
土地有効活用								
賃貸住宅等建築請負	—	856,426	—	6,813,297	—	1,719,237	—	7,590,132
個人投資家向け一棟売賃貸マンション	—	615,081	—	1,229,141	—	1,271,848	—	1,714,091
計	—	1,471,508	—	8,042,439	—	2,991,085	—	9,304,223
注文住宅	—	116,799	—	127,814	—	166,564	—	214,632
合計	547戸 913㎡	14,223,335	706戸 913㎡	27,336,323	615戸 1,353㎡	16,864,272	868戸 782㎡	34,598,767

- (注) 1. 期中契約高に記載された金額は、期中契約高と期中解約高を純額表示しております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(参考)

通期セグメント別連結売上高予想

区分	通期予想 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)		
	数量	金額(百万円)	構成比(%)
分譲住宅			
自由設計住宅	910戸	30,824	46.0
住宅流通			
中古住宅	1,100戸	17,050	25.5
建売住宅等	150戸	3,957	5.9
小計	1,250戸	21,007	31.4
土地有効活用	—	6,916	10.3
賃貸及び管理	—	7,866	11.7
注文住宅	—	387	0.6
合計	2,160戸	67,000	100.0